

一般社団法人日本臨床検査専門医会 2022年度 第7回理事会議事録

開催日時：2022年11月17日（木曜日）11時50分～12時40分

場 所：栃木県総合文化センター ギャラリー棟3階第4会議室＋ZOOM会議

現地出席者：〆谷直人理事長，山田俊幸副理事長，東田修二（庶務担当），横崎典哉，
松下一之，田部陽子 各常任理事
植木重治，浅井さとみ，山田鉄也，尾崎敬，北中 明，橋口照人 各理事
古川泰司，東條尚子 監事，木村聡 次期年次大会長

WEB出席者：増田亜希子（会計担当），菊池春人，福地邦彦，五十嵐岳 各常任理事
藤井聡 理事

事務局：大和田有美子，市川綾子

Web会議システム利用の出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり，的確な意見表明
ができることが確認されたため，定刻，〆谷理事長が開会を告げ，〆谷理事長が議長となり，
開会を宣し，議事に入った。

<報告事項> 各種委員会報告

1) 教育研修委員会

田部委員長により，資料2に基づき報告があった。次年度教育セミナーについて，開催
形式は，コロナ感染状況・費用面・講師の負担・参加人数の枠拡大を考慮して，今年度
と同様オンデマンド配信での実施，時期については6月の年次大会の前，5月末から 6
月半ばに開催したい旨確認があった。議場からは特に異議なく，承認された。

2) 資格審査・規定改定委員会

菊池委員長より，資料3に基づき報告があった。第5回理事会（本年9月2日開催）以
降に2名の新入会員の入会について承認し，理事長の承認も受けた旨報告があった。

3) 広報・ネットワーク委員会

五十嵐委員長より，資料4に基づき報告があった。ホームページに専門医会ネットワー
ク掲示板（BBS）を開設，詳細についてはJACLaP NEWSに掲載予定，また「11月11日 記
念日つなぎ委員会」で作成したキャラクターグッズは専門医会でも使用可能である旨
説明があった。

5) 渉外委員会

横崎委員長より，別添資料5に基づき報告があった。全国検査と健康展については現在
各地で実施中である旨報告があった。ご協力のお申し出をいただいた理事の先生方，会
員の先生方へ感謝の意が表された。

6) 保険点数委員会

松下委員長より別添資料 6 に基づき、2024 年度診療報酬改定に向けて本会並びに臨床検査医学会からの提案を準備中、コスト調査を実施の際には協力をお願いしたい旨説明があった。

7) 情報・出版委員会

福地委員長により、資料 1 に基づき報告があった。本委員会の今年度の大きな事業である「要覧」については、原稿がほぼ出来上がっている段階、専門医制度については会員にわかりやすく情報提供できるよう山田副理事長に準備、検討いただいた。本年度中の発行を予定している旨報告があった。

< 審議事項 >

1. 2023 年度年次大会の運営について

議長は木村聡次期年次大会長に次期年次大会の運営について説明を求めた。木村次期大会長より、テーマは「Catch up! 遺伝子検査」、開催形式は現地＋オンデマンドでの配信を予定している旨説明があった。また、増田常任理事より、費用面、コンベンション業者については、ライブ配信は依頼しないこと、比較的小規模な業者を選ぶことで費用面は抑えられる旨説明があった。メ谷理事長より本会で実施する各種セミナーをまとめて契約するのはどうかと確認があり、増田常任理事より e ラーニングの契約となると初期費用 70-80 万、年度ごとの更新費用が 30 万程度かかってくるため、さらに検討が必要となる旨説明があった。集会については現地開催を主にしていく方向で考えてはどうか(山田副理事長)との意見もあり、e ラーニングや複数年契約については検討事項となった。

2. 任意団体時に長期未納者だった会員があらたに会費を納入した場合について

議長は任意団体時に長期未納者について、資格審査・規定改定委員会菊池委員長に説明を求めた。菊池委員長より、資料 3 に基づき、経緯の説明があり、その後これを議場に諮ったところ、「一般社団法人への入会意思確認の時点で入会的意思を示した人は入会の流れになっている、あらためて入会審査を行う必要はない」(東條監事)との発言があり、各理事からもその流れについて異議なく、あらためて入会審査を行う必要はないことで一致した。

最後に 2024 年度年次大会尾崎敬大会長より挨拶があり、土日開催も検討している旨説明があった。

以上をもって議事・報告の全てを終了したので議長は閉会を宣した。

以上、議事・報告事項について本議事録を作成し、出席理事長及び出席監事は次に記名押印する。

2023年 1月 12日

理事長 谷 直人

2023年 1月 13日

監事 古川 泰司

2023年 1月 16日

監事 東條 尚子

報告担当 福地邦彦 (昭和医療技術専門学校)

委員：五十嵐岳 (聖マリアンナ医科大学)、出居真由美 (順天堂大学)、井上暢子 (広島大学)、
後藤和人 (東海大学)、信岡祐彦 (聖マリアンナ医科大学)、盛田俊介 (東邦大学)、
吉田博 (東京慈恵会医科大学)

1. JACLaP News 編集主幹 後藤 和人 副主幹 五十嵐 岳・井上暢子

① 143号 2022年10月発行

巻頭言 山田 俊幸 先生

「臨床検査医学への提言」 濱崎直孝 先生

- 「次世代の臨床検査専門医」として、2022年新入会員の4名の先生の記事を掲載した。

② 144号 準備中 2023年2月発刊予定

巻頭言 木村聡 (昭和大学) 先生

「臨床検査医学への提言」 未定

③ 「臨床検査医学への提言」を検査専門医会ホームページに掲載開始した。トップページからリンク

初回からの執筆者

138号 第1回 登 勉先生

139号 第2回 佐守友博先生

140号 第3回 熊坂一成先生

141号 第4回 本田孝行先生

142号 第5回 櫻林郁之介先生

- 日本臨床検査専門医会の会員が主催する広く臨床検査（微生物関連も含めての）関連学会・研究会・講習会情報の案内の掲載を予定する。掲載希望の先生は、編集主幹の後藤まで連絡ください。
- 「次世代の臨床検査専門医」として、2022年新入会員の4名の先生に執筆頂き、143号より掲載開始した。

JACLaP NEWSのホームページ掲載について(運用方法の変更)

会員にJACLaP NEWS 発送後に、事務局より最終稿を舞来人に送付し掲載を依頼する。143号までホームページに掲載済み。

積極的にJACLaP NEWSを有効利用していただき、紙面の充実を図る予定です。ぜひ、事務局ないしは編集主幹まで連絡ください。

2. LabCP 担当 信岡祐彦

【Lab CP 39巻 (2021)・40(2022)合併号】 発刊済

特集 第68回日本臨床検査医学会学術集会

シンポジウム 2「臨床検査の社会貢献」(日本臨床検査専門医会共催)

1. 臨床検査室によろこそ!

井戸健太郎 大阪みなと中央病院血液腫瘍内科

2. 一般市中病院に勤務する臨床検査医の視点から社会貢献を考える
～当院の現状と課題、更に将来像～
朝比奈 彩 静岡赤十字病院検査部
3. 臨床検査科、病院、地域から必要とされる医師を目指して
眞鍋 明広 福山市民病院診療部臨床検査科
4. 街に出た臨床検査医
三宅 紀子 八潮駅つばめクリニック臨床検査科

【Lap CP40 巻（2022年） 2号】

臨床検査専門医会 第1回年次大会（第32回春季大会）の内容掲載予定
メディカルオンラインに最新号まで掲載あり。

3. 日本衛生検査所協会 協会誌 「ラボ」専門医のページ 担当 出居真由美

衛生検査所協会のホームページからアクセスでき、検索ヒット回数も多くなっています。引き続きよろしくお願ひいたします。

2021-2022年度 大タイトル「専門医が解説する病気の検査」

各回のタイトルと執筆担当者

- | | | | | |
|----|---------|--------------------|-------------|-----|
| 1 | 2021.4 | 大腸がんのスクリーニング検査 | 五十嵐岳 | 発刊済 |
| 2 | 2021.5 | 膀胱炎 | 福地邦彦 | 発刊済 |
| 3 | 2021.6 | 熱中症 | 三宅一徳 | 発刊済 |
| 4 | 2021.7 | 狭心症・心筋梗塞 | 盛田俊介 | 発刊済 |
| 5 | 2021.8 | 不整脈（期外収縮・心房細動） | 信岡祐彦 | 発刊済 |
| 6 | 2021.9 | 心不全 | 赤坂和美 | 発刊済 |
| 7 | 2021.10 | 胆石症 | 後藤和人 | 発刊済 |
| 8 | 2021.11 | 感染症の検査：インフルエンザ | 三宅紀子 | 発刊済 |
| 9 | 2021.12 | 骨粗鬆症 | 出居真由美 | 発刊済 |
| 10 | 2022.1 | メタボリック症候群 | 吉田 博 | 発刊済 |
| 11 | 2022.2 | 喘息と呼吸機能検査 | 堀内裕紀 | 発刊済 |
| 12 | 2022.3 | 貧血 | 一色美和 | 発刊済 |
| 13 | 2022.4 | 慢性腎臓病 | 岩津好隆 | 発刊済 |
| 14 | 2022.5 | 甲状腺の病気（バセドウ病・橋本病） | 平山 哲 | 発刊済 |
| 15 | 2022.6 | ウイルス性肝炎（B型肝炎、C型肝炎） | 後藤和人 | 発刊済 |
| 16 | 2022.7 | 感染症の検査：HIV | 田部陽子 | 発刊済 |
| 17 | 2022.8 | リウマチ | 三枝 淳 | 発刊済 |
| 18 | 2022.9 | 市中肺炎 | 松本 剛 | 発刊済 |
| 19 | 2022.10 | 感染症の検査：ノロウイルス | 福地邦彦 | 発刊済 |
| 20 | 2022.11 | 糖尿病 | 吉田 博 | 発刊済 |
| 21 | 2022.12 | 脂質異常症 | 三井田孝 → 平山 哲 | 変更 |
| 22 | 2023.1 | 脂肪肝 | 出居真由美 | |
| 23 | 2023.2 | 痛風 | 佐藤尚武 | |
| 24 | 2023.3 | 感染症の検査：ヘリコバクターピロリ | 五十嵐岳 | |

2023~2024年度 大タイトル 「専門医が教える 見逃せない検査異常」

一般の人に、検査の意義を幅広く知って頂くため、検査の説明、異常値の意味するところ、見逃してはいけない検査異常（パニック値など）を記載する

現在の時点での執筆予定者

	号	テーマ	担当 (敬称略)
1	2023.4	白血球	井上暢子
2	2023.5	ヘモグロビン	福地邦彦
3	2023.6	血小板	井上暢子
4	2023.7	凝固検査 (PT・APTT)	信岡祐彦
5	2023.8	TP・ALB	
6	2023.9	AST・ALT	後藤和人
7	2023.10	γGT、ALP	五十嵐岳
8	2023.11	ビリルビン	出居真由美
9	2023.12	コリンエステラーゼ	堀内裕紀
10	2024.1	LD	盛田俊介
11	2024.2	腎臓の検査 (BUN・Cr)	後藤和人
12	2024.3	血糖の検査 (BS、HbA1c)	
13	2024.4	脂質検査 (TC、TG、HDL、LDL)	吉田 博
14	2024.5	甲状腺の検査 (TSH、FT3、FT4)	平山 哲
15	2024.6	AMY	出居真由美
16	2024.7	CK	盛田俊介
17	2024.8	電解質 (Na、K、Ca)	福地邦彦
18	2024.9	CRP	三枝 淳
19	2024.10	尿検査 (定性検査)	岩津 好隆
20	2024.11	心電図検査① (虚血性心疾患)	信岡祐彦
21	2024.12	心電図検査② (不整脈)	赤坂 和美
22	2025.1	腫瘍マーカー：CEA	松本 剛
23	2025.2	腫瘍マーカー：CA19-9	
24	2025.3	腫瘍マーカー：PSA	

4. JACLaP WIRE 担当 福地邦彦

新規掲載項目は東條先生から情報提供を受け、No. 268 を発行した。

1. D023 微生物核酸同定・定量検査 区分：E3 (新項目) SARS-CoV-2・RS ウイルス核酸同時検出
ジーンキューブ®HQ SARS-CoV-2/RSV (東洋紡株式会社)
2. D012 感染症免疫学的検査 区分：E1 (既存) SARS-CoV-2 (新型コロナウイルス) 抗原検出 (定性)
KBM ラインチェック nCoV (コージンバイオ株式会社)
3. D023 微生物核酸同定・定量検査区分：E1 (既存項目) インフルエンザ核酸検出
GeneSoC®インフルエンザウイルス A/B 検出キット (杏林製薬株式会社)

5. 検査専門医会要覧 福地、事務局

1. 沿革 (メ谷直人理事長)
2. 会員名簿作成にあたり、すべての会員に連絡先の確認、専門分野の確認を行った。
会員全員 郵便により書類での確認 および e-mail。
返送は 608 名中 356 名。返送なかった会員については、e-mail アドレスを外す作業を行う。
3. 賛助会員連絡先等の校正 10 月 1 日現在として確定。
4. 専門医制度 (山田俊幸副理事長)
機構認定、更新、学会認定の更新それぞれについて掲載。
基幹施設一覧 11 月中に 23 年度から認定されるものについては掲載する予定
：医学会認定・更新、その他規定について確認中

掲載内容は準備できた。詳細の確認を行っている段階。

本年度中の発行予定。

以上

2022 年度 第 7 回理事会 教育研修委員会 活動報告

2022 年度活動報告

- 1) 日本臨床検査専門医会 第 1 回年次大会 (5 月 20 日-21 日, 鹿児島 Hybrid)にて
生涯教育講演会 (5 月 20 日)【共通講習:医療安全講習 2 単位】
- 2) 2022 年度 教育セミナー(オンデマンド配信期間 6 月 10 日～20 日)
受講者数 49 名
講師(敬称略)

科目	氏名	所属先
輸血学	田中 朝志	東京医科大学 八王子医療センター 臨床検査医学科
臨床微生物学	上原 由紀	藤田医科大学 医学部 微生物学講座・感染症科
臨床血液学	増田亜希子	虎の門病院分院 臨床検査部
臨床生理学	諏訪部 章	岩手医科大学 臨床検査医学講座
臨床検査診断特性評価と精度管理	石田 博	山口大学 大学院医学系研究科 医療情報判断学
遺伝子検査学	中谷 中	伊賀市立上野総合市民病院
臨床化学・免疫学	米川 修	聖隷浜松病院 臨床検査科
一般臨床検査学	三宅 一徳	順天堂大学 医療科学部 臨床検査学科
臨床検査室管理総論・精度管理	佐藤 尚武	順天堂大学 医学部 臨床検査医学講座

昨年度合格体験談 (山口聡子、ビデオ約 10 分)

- 3) 2022 年度 第 6 回 医学生・研修医のためのハンズオンセミナー共催
8 月 21 日(日) Web 開催
主催:日本臨床検査医学会、共催:日本臨床検査専門医会
参加者:97 名 (RCPC 受講者数:77名)
- 4) 第 69 回日本臨床検査医学会学術集会 (11 月 17 日-20 日、宇都宮)にて
11 月 19 日(土曜日) 14:40～16:40
シンポジウム 7 地域社会を広げる臨床検査専門医の多様性 (現地オンデマンド配信)
共催:日本臨床検査専門医会
座長: 涌井 昌俊(慶應義塾大学医学部 臨床検査医学)
朝比奈 彩(静岡赤十字病院 検査部)
演者: 「専門性を高め、診療に貢献できる医師をめざして ～ワークライフバランスとの闘い～」
河端奈穂子(旭川医科大学内科学講座 循環・呼吸・神経病態内科学分野)
「病院広報誌『しろくまニュースレター』編集長のお仕事」
小木曾嘉文(長野県立こども病院 臨床検査科)
「臨床検査のビックデータ応用」
西村 邦宏(国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部)
「一般病院における臨床検査専門医の地域医療活動」
今福 裕司(浅間総合病院 地域医療部健康管理科)

以上

資格審査・規定改訂委員会

【審議事項】

議題 任意団体時に長期未納者が改めて会費納入した場合入会審査をすべきか

前回第6回 web での臨時理事会でメ谷理事長から、表記議題について委員会で検討するように、という指示がありました。現状調査報告とともに(時間的に委員会を開催することができませんでしたので)委員長としての考えを述べさせていただき、理事会で検討をお願いします。

任意団体時代に長期未納あるいは長期休会(本来の休会期間を過ぎていた)会員で一般社団法人に移行を希望された会員は事務局報告より以下のとおりです。

・長期未納者 6 名、休会 3 名(うち 1 名は状況不明で送付物は送付せず)

事務局としての対応は状況不明であった 1 名を除き郵送先がわかる会員には、総会案内を送っていた時期もあったが、近年は選挙関連の案内のみ送っていた、ということでした。

小生としては、1. 基本的に一般社団法人に移行を希望した時点で自動的に入会審査がすんでいるということになるのではないかと(希望を確認する際に、任意団体時代の未納分を精算しないと一般社団法人の会員には移行させない、というルールにはしていなかった)、2. 選挙関連の案内は送付していたことから完全に退会した状態ではなかったと考えられる、3. 会費未納の状態は一般社団法人になった時点でリセットされるのではないかと、ということより改めて入会審査をする必要はないのではないかと、という意見です。

なお、これは今後の話となりますが、一般社団法人になって以降 3 年以上会費滞納した場合どのように扱うかについては、資格審査・規定改訂委員会の立場からは定款に則り会員資格喪失ということになると思います。(会員数減少させてよいかについては委員会ではなく理事会判断と考えます。)

【報告事項】

前回の理事会以降 2 名の入会希望者について審査を行い、委員会としては承認、理事長に承認依頼した。

1. 日野雅之 先生 大阪公立大学大学院医学研究科血液腫瘍制御学
2. 松永絢乃 先生 防衛医科大学校臨床検査医学講座

以上

【専門医会広報ネットワーク委員会 2022.11.17】

▶ 2022 年より 3 部門体制運営

- a. レジデントノート部門 部門長：後藤和人（東海）
- b. ネットワーク BBS 部門 部門長：眞鍋明広（福山市民）
- c. イベント部門 部門長（振興協議会広報委員兼任）：尾崎敬（和歌山紀南）

【会務報告】

1. 羊土社レジデントノート「検査の Tips」連載

- ▶ 2023 年で連載 7 年目、2020/11 月号で連載 68 回に到達
- ▶ 後藤先生（東海大）のシリーズ編集就任（共同編集）
- ▶ ご執筆いただける方を募集中、御連絡ください

2. 専門医会ネットワーク掲示板（「専門医会ネットワーク BBS」と呼称）

- ▶ 2020 年に使用した SARS-CoV-2 掲示板のブラッシュアップ版
- ▶ 臨床検査の日常的な疑問を掲示板上でシェア、検査医の知識共有に役立てる目的
- ▶ 若手→熟練、非専門領域→専門領域医、機器取扱いに関して等の知識シェア
- ▶ 眞鍋先生主導にて 11 月より運用開始
- ▶ 疑問書込、解答、アクセスをお願いいたします（ID, PASSが必要）

3. 11 月 11 日記念日つなぎ委員会

- ▶ イベント委員 山口先生（兵庫会登録衛生検査センター）を中心に企画運営
- ▶ 2022 年度ピップ、やおきん、マルタイ、すみだ水族館と企画
- ▶ 昨年同様、キャラクターグッズを 4 種類制作、Twitter でエントリーされた 11 月 11 日 11 名にプレゼント（写真 1）
- ▶ 昨年結果は Twitter 100 万回/month、HP 4000PV/day（通常時比 2 倍）
- ▶ 今年も終了後にアクセス解析を行い、来年の活動改善に反映させたい
- ▶ 医学会、専門医会、技師会等における本活動周知不足にて Twitter リツイート等の拡がりが少ない。「11 月 11 日記念日つなぎ」で Google 検索最上位に表示されるので来年度以降は関係団体への御協力を仰ぎたい
- ▶ 他社 4 社は合同で動画制作（下記 URL）、来年は当会でも参加検討したい
<https://www.youtube.com/watch?v=M8Njv6FiARg>

4. JaCLAS EXPO 2022@神戸 / 医学会・専門医会ブース出展

- ▶ 2022 年は神戸国際展示場にて 10 月 7-9 日に開催
- ▶ 専門会広報からは尾崎先生（和歌山紀南）に御参加いただいた（写真 2）

5. 新連載 研修医通 2023「Q&A で学ぶ診療のコツ」 / 中外製薬、羊土社

- ▶ 下先生（東葛）からの御紹介で五十嵐執筆
- ▶ 臨くん（研修医）とりんしょう犬さん先生（指導医）の対話形式
- ▶ Web にて年 4 回（腹部 Xp、ESBL、内視鏡、マクロ CK）連載予定

-以上-

写真 1



写真 2



2022年11月17日 臨床検査専門医会理事会 渉外委員会報告

1. 臨床検査振興セミナー

2022年7月22日（金） WEB形式で実施した

第1部 令和4年度診療報酬改定をめぐって

座長：山田俊幸先生（日本臨床検査専門医会 副理事長）

演者：荒川直紀先生（厚生労働省保健医療課）

松下一之先生（日本臨床検査専門医会常任理事・保険点数委員会委員長）

第2部 「公正競争規約と最近の動向」

演者：津森保氏（医療機器業公正取引協議会）

参加人数 合計125名（賛助会員38名 正会員等87名）

昨年175名（賛助会員102名 正会員等73名）

専門医機構領域講習受講証 76名に対して発行（昨年57名）

経費：309,100円

セミナー実施後アンケート 96名（77%）から回収（昨年98名 54%）

賛助会員 14名 正会員等 82名

主なアンケート結果

セミナーの評価 非常に良かった＋よかった 95%

まとめ

全体としての参加者は昨年より減少した。賛助会員の減少が著明で、正会員等はむしろ増加した。

参加者にとって今回のテーマは比較的好評ではあったが、今後は検討が必要である。

開催形式としてWEB形式は好評であったが、今後は社会情勢も含めて検討が必要である。

2. 全国検査と健康展について ご協力いただく先生方

都道府県	予定日	時間		場所	人数	出務予定医師名 (敬称略)
宮城	11月6日 (日)	10:00	14:00	イオンモール名取エアリ 〒981-1227 宮城県名取市杜せきのした5丁目 3-1	1 (2)	山口 宏茂
秋田	11月6日 (日)	12:00	15:00	由利本荘市文化交流館 カダーレ 秋田県由利本荘市東町15	1	萱場 広之
福島	11月6日 (日)	10:00	15:00	イオンモールいわき小名浜イベントホール 福島県いわき市小名浜字辰巳町港背後地震災 復興土地区画整理事業	1	西野 貴大
京都	11月6日 (日)	10:00	15:00	市民交流プラザふくちやま 京都府福知山市駅前町400	2	稲葉 亨 木下 喜光
大分	11月23日 (水)	13:00	16:00	iichiko 総合文化センター アトリウムプラザ 〒870-0029 大分県大分市高砂町2-33	1	山口 宏茂

以上

保険点数委員会活動報告

- 1) 2024 年度改定に向けての、提案書作成の準備（今年度末頃）。
日本臨床検査医学会とも協働。
- 2) 社員・会員向け要望アンケートとコスト調査を行うかどうか振興協議会と意見調整中。
- 3) 新規の保険点数の要望項目のアンケート。
- 4) 臨床検査の AI 化、統合システム化（標準化、コード化など）に向けての本委員会としての対応。
- 5) その他。

2. その他。なし。

- ・ 日本臨床検査振興協議会への参加：診療報酬改定小委員会が 3 回開催された（第 1 回 2022 年 7 月 13 日、第 2 回 10 月 3 日、第 3 回 11 月 1 日）。
＜振興協議会から検査医学会/専門医会への調査依頼事項＞
 - 蛋白分画：院内検査と外部委託検査の実施割合を確認。
 - DIRA 法の詳細。
 - 削除項目のインパクト調査（関連臨床学会への確認）
 - 造血器腫瘍遺伝子検査：注において、検査実施施設の要件が設定された経緯を確認
 - 染色体検査。検査実施施設の要件が設定された経緯を確認

以上